

平成26年9月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成26年9月3日(水) 10時00分
2. 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・衛藤委員
左京委員・増田教育長
4. 教育委員会事務局出席者
片平学校教育課長 田中教育総務課長
木森生涯学習課長 蛙田生涯学習課長補佐
松永学校教育課長補佐 尾中指導主事
米満教育総務課長補佐
5. 傍聴人 2人
6. 議 題
 - (1) 前回会議録の承認について
 - ・平成26年8月定例・臨時(非公開)教育委員会会議録
 - (2) 報告
 - ・平成26年9月学校教育行事及び社会教育行事について
 - ・その他
 - (3) 協議事項
 - ・平成26年10月定例教育委員会の開催について
 - ・学用品等単価について
 - ・その他
7. 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認について
平成26年8月定例・臨時(非公開)教育委員会会議録、出席委員全員了承する。
 - (2) 報告
平成26年9月学校教育行事及び社会教育行事について

●学校教育、社会教育それぞれ9月の行事予定表に基づき関係課長から順次報告がなされた。

質 疑 応 答

<中尾委員>
中間東小学校4年生の点字学習について教えてください。

<片平学校教育課長>
国語の授業で点字学習を行いますので、特別にゲストティーチャーを招待しまして話しを聞いたり、実際に点字に触らせたりしています。

<中尾委員>
他の小学校でも、この様な授業が出来たら良いのではないかと思います。

<片平学校教育課長>
他の小学校では教科書を持って担任のみで授業を行っています。

<衛藤委員>
中間東小学校の8日から12日に行われる新家庭教育宣言の内容を教えてください。

〈増田教育長〉

PTA 主催で「早寝」「早起き」「朝ご飯」ということで生活習慣をしっかりと行おうというものです。

〈左京委員〉

今日から中学校給食が開始されますが、一番重要視しなければならないのは「安全な給食の提供」を念頭におかなければならないと思います。ホームページを見ますと「給食の配送は児童・生徒の安全面等を考慮し、授業が実施されている小中学校の4時間目に行く」ということになっています。校時表を見ますと小学校の4時間目は11時25分から12時10分、中学校の4時間目は11時55分から12時45分ということで、かなりのズレがあります。中学校での食缶等は少なくとも30分は保管しなければならないことになると思います。保管時間については衛生管理(温度・外部からの汚染)を徹底しなければならないと思いますが市の対応をお伺いしたいと思います。

〈片平学校教育課長〉

私たち職員も先日、シミュレーションに参加しました。

小学校での調理完了が12時になっており、その後、検食して配送業務に入っていきます。その後、配送先で再度、配膳員の方が給食の温度管理等を行い、生徒達がスムーズに持って行ける対応を行っています。

〈左京委員〉

食器はどのようなものですか。

〈片平学校教育課長〉

PEN樹脂を採用した安心して使える安全な食器です。

〈衛藤委員〉

中間北中学校で「暴力団排除教育」という言葉が使われておりますが、これは意図的に使われているのですか。

〈片平学校教育課長〉

これは、県の方から降りてきた事業であります。

〈河本委員長〉

夏休みに質問教室がありますが、他の地域では学生ボランティアを活用して土曜日毎に質問教室を設けている所があるそうです。中間市はどのようになっているのか、形式的ではなくて子どもたちが勉強する意欲をのばせていければと思います。また、学力の低い子どもたちだけを集めて行うのは人の前で公表すると、学力の低い子どもたちが増々、行くことが嫌になりがちだと思いますので配慮してもらえたらと思います。それと全国学力調査がありましたが、保護者から耳にしたのですが、先生ができる子どもを可愛がる傾向があるという話を聞きます。競争になりますから、できる子を更に伸ばそうとする気持ちが出てくるのは仕方ないとは思いますが、そうすると、学力の低い子が増々、勉強が嫌になる。私は学力・点数も大切ですが、子どもたち皆が勉強したいと思わせることが大事だと思いますので、すべての子どもたちにも手を差し伸べて下さい。

〈片平学校教育課長〉

補充につきましては、課題を残している子どもたちは名指しで行っていますが、それだけではなくて、自主的に学校に来て先生に質問ができるように対応しております。

〈河本委員長〉

学力の低い子どものプライドを傷つけない形で行って頂きたいと思います。

学力向上ばかりでなく、勉強をする気持ち・雰囲気させることが学校の中では大切だと思いますので、よろしくお願いします。

〈増田教育長〉

各校長に言っているのは、学力の平均点については余り言いたくない。できる上位層・中間層・下位層がいた場合に、各層をそれぞれ分析して頑張っけて伸ばして行かせようとしています。

もし、そのようなお声があれば校長たちへ再度、指導して中間の教育を進めていきたいと思ひます。

●その他

○中間市いじめ防止基本方針(案)について

〈片平学校教育課長〉

平成24年7月に滋賀県大津市で自殺事案がありました。それを受けまして、平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」が成立しております。そして、平成25年10月に「いじめの防止等のための基本的な方針」が文部科学省から出されております。そして、今年の3月に「福岡県いじめ防止基本方針」が出来上がって、それを基に「中間市いじめ防止基本方針」を作成します。

学校において、「学校いじめ防止基本方針」を教育委員会指導のもと、今年4月に作成をしています。「中間市いじめ防止基本方針」については、本来ならば、もっと具体的な内容を盛り込んだ冊子的なものを考えたのですが、リーフレットの的にすれば、目がすっと通って、この方針で行くんだという基本となるものを作って提示したらよいのではなかろうか、ということで作成しています。ただ、この中で附属機関の設置とか市長への重大事案の報告等、今から関係各課と協議しながら進めていきたいと思っております。

○平成26年度福岡県中学校総合体育大会(県大会)結果について

〈片平学校教育課長〉

子どもたち非常によく頑張っております。ここに載せていない子どもたちも、日頃の努力を十分に大会で発揮して、悔いのない部活を送ったと思われれます。顕著な成績があがっている分についてだけはここに載せています。

〈松永学校教育課長補佐〉

市役所1階ロビー掲示板の一部(横180cm・縦90cm程度)を教育委員会専用としてのスペースを作りました。部活動・文化活動の写真等を常時、掲示したいと思います。

○第1回「ベストラン・トライアルinなかま」実施要項について

〈松永学校教育課長補佐〉

平成26年10月15日(水)に中間市立全小学校4年生を対象に走力の記録会を開催する予定にしています。種目としては男子50m・女子50m走、男女別の320mリレー(80m×4)を実施する予定にしています。会場は中間西小学校です。表彰につきましては、50m走は男女別に1～3位まで賞状、320mリレーは男女別に1～6位まで全チーム賞状、参加者全員の50mの記録証を後日、各学校に配布する予定にしております。

〈増田教育長〉

中間の子どもたちが、体力的にも全国平均からすれば走力等が落ちているということで、走力については小学校4年生を対象に、その2週間後に相撲の大会を社会体育で行いますが、この大会にも小学生を参加させる予定です。中学生については部活動をしっかりと行うように奨励しています。

○行政視察について

〈松永学校教育課長補佐〉

10月27日(月)・28日(火)を予定しています。

1日目は、大牟田市三池炭鉱等を大牟田市世界遺産登録室長にご説明を頂きながら視察したいと思っております。翌日につきましては、熊本県高森町の小中連携の一貫授業とICT授業の視察ということで予定しております。

○9月議会について

〈松尾教育部長〉

9月2日が初日、9月4日が一般質問、9月8日・9月12日に総合政策委員会がありまして決算・補正等の審査をしていただきます。議会最終日は9月25日(木)です。

一般質問は、7人の議員から出ております。教育委員会関係の質問につきましては4人から出

ておりまして、佐々木議員からは『小中学校での「いじめ」の実態と教師・学校の対処方法及び責任のあり方について』、原田議員から「さくらの里地域交流センターの利用状況及び有効利用」について、午後から青木議員の質問で「眼鏡購入費を就学援助の対象にすること」についてで、平成22年の6月にも同じような質問がっております。宮下議員からは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が6月20日に公布されまして、来年の4月1日から施行されるわけですが、その中で今後の「教育委員会のあり方」についてご質問がっております。

○子どもたちの携帯電話の利用について

〈河本委員長〉

中間市ではないのですが、夜の10時以降に子どもたちが一斉にライン等で話を行うそうで、その際に「勉強・就寝」等で抜けた場合、その子の悪口が始まり、それが「いじめ」に繋がるということで非常に悩んでいる保護者がいました。中間市では大丈夫ですか。

〈片平学校教育課長〉

8月6日に全教職員を中央公民館に集めまして「ライン」等の研修会(使い方・機能・規制)を開催しました。学校が終わって家に帰ってからは、学校職員は目がとどきません。やはり、買い与えた保護者をお願いするしかありません。たとえば、今、言われた通り「うちは10時までしか携帯電話を触らせない」とか「お隣は何も言ってませんよ」とか、バラバラでは良くないのでPTAの方へ投げかけまして、ある一定のルール等を決めてはどうかと、今から進めていきたいと考えています。

PTAの研修会が開かれていますので、その中で話しをしていただいて、そして、各学校へ流していく等、これは学校だけでも、子どもたちだけでも解決しない問題で、やはり、家庭等と協力しながら対応しなければならないと思います。

〈増田教育長〉

その件につきましては、先日、中間市青少年問題協議会が8月26日に開催されまして、その中で折尾署からも青少年非行の実態等報告していただきました。その中で委員の方から「スマホの使用制限を行ってはどうか」という提案があり、市長も教育委員会で対応していただきたいとのことです。スマホにつきましては、各市町村も悩んでいまして、PTA主催で動いたところがかなり成果を出している状況がありますので、課長に指示を出しまして、PTA協力の下、この問題を進めていきたいと思っております。

(3) 協議事項

●平成26年10月定例教育委員会の開催について

〈田中教育総務課長〉

平成26年10月7日(火) 10時00分開催

●学用品等単価について

〈片平学校教育課長〉

各学校の学用品(単価・業者等)について「どのようになっているのか」ご指摘がありました。

学用品につきましては、各学校にお任せをしていましたが、指摘がありましたので一度調査したところ体操服を見てもみると、一番安いところは6,400円、高いところは9,100円となっております。

経済的に厳しい家庭がある中、この様に差があるのは問題ではないかと考えております。この様な差をなくすべきだと思いますので、委員さん方のご意見をいただきたいと思っております。

〈衛藤委員〉

体操服については、3,000円も違うというのは保護者にとっては「なぜだろう」と疑問が生じるでしょう。ただ、材質・加工等の違いとは思いますが、出来れば単価を均一にしてあげることが大事な仕事だと思いますので関係業者等と協議する必要があると思っております。

〈増田教育長〉

今までは地方分権と言われていて学校の運営については、学校長の裁量ということで教育委員

会ではタッチしていませんでしたが、この度、初めて調べたところ、開きがあることがわかりました。品物等については、それぞれ、品質の違いがあります。ただ、数字だけ見るとこれだけの大きな差があるということで、今日、委員会でご意見いただければ午後から校長会がありますので、それを受けて学校に対して指導・協力をお願いしようと思っています。

〈衛藤委員〉

今、中間東中学校が新しい制服にしていますよね。その時、一番問題になったのは価格の問題でした。結局、学生服と同じ料金で販売できる程度の価格であれば、学校の独自性や校長の裁量で考えられても良いのではと。それが、かなり違うとなればかなり問題だという話しになり、今の学生服やセーラ服と変わらない値段で今の制服を販売されていますので、学用品についても同じだと思いますので、市内・市外のいろいろな業者が入っていますが、出来るだけ近い数字にそろえてあげるとというのが親・子どもにとって良いのではないかと思います。

〈片平学校教育課長〉

いろいろな業者の見積をとって「安く」「良い物」を提供できると、そして、単価をある程度の線に揃えていくように見直しをしていきます。

〈河本委員長〉

値段の違いは素材の違いではないかと思います。だからといって安い素材を使っている学校が問題あれば代えていると思いますが、今のところは問題ないと思います。各学校は他校での単価を知らないのではないですか。

〈増田教育長〉

学校長の裁量ということで、他の学校との比較はしなかったと思います。今日、学校長に一覧表を示しながら、とにかく、高い学校については、次から PTA 等、誤解を招かない様に指導していきたいと思っています。

上記、事項について、出席委員全員協議の結果、承認をした。